

## 中国圏広域地方計画の第三章（プロジェクト）構成

プロジェクト	概要	プロジェクト	概要
○中国圏の歴史・文化発信プロジェクト	神話・古代文化や大陸交流などの歴史や瀬戸内海・中国山地・日本海といった多様な自然を有する中国圏において、世界文化遺産に代表される各地域の個性や魅力の基盤である歴史・文化資源、自然資源、景観の継承・活用・再生を図り、情報発信することで、中国圏としてのアイデンティティと一体感を醸成する。	○国際物流機能強化プロジェクト	基礎素材型産業における大量の原材料、エネルギー資源などのバルク貨物の輸送コスト低減を目指す一方、中国地方が成長著しい東アジア諸国に近接する地理的な優位性を活かし、中国圏の国際競争力強化に寄与するため、産業港湾の再生・機能強化、東アジアに向けたシームレスな貨物輸送ネットワークの構築・高度化を図り、国際的な競争力を有する物流基盤の整備を行う。
○基幹的交通・情報ネットワーク整備プロジェクト	分散型の地域構造のメリットを生かした中国ブロックの一体的な発展を図るとともに、近隣ブロックとの連携を促進するため、これらの交流・連携を支える陸・海・空の交通ネットワークや情報通信ネットワークを整備する。	○先進的な循環・環境型地域づくりプロジェクト  ※横断的プロジェクト	温室効果ガスの削減を一層推進するために、エネルギー利用効率の向上及びエネルギー源の多様化・分散化などにより、一層柔軟かつ強靱なエネルギー需給構造の構築を推進する。また、静脈物流と産業廃棄物の再資源化が一体化した拠点地区の形成や、環境負荷の少ない物流体系を構築するほか、中山間地等においても、間伐材の活用などによるバイオマスエネルギーの利活用を図る。さらに、隣接する沿岸諸国との連携が必要な光化学スモッグ・黄砂などの環境問題について国際貢献を拡大するとともに、枯渇が懸念される海洋資源について、沿岸諸国と連携して資源保護政策を充実する。
○日本海沿岸地域活性化プロジェクト	日本海沿岸地域の活性化を図るため、拠点の形成や交通ネットワークの整備、流域圏や県境を越えた連携などを進める。また、日本海沿岸という北東アジアとの地理的近接性や社会・経済的な結びつきの強さを活かした交流・連携を強化するため、交通基盤や交流拠点を整備する。	○都市型サービス産業高度化プロジェクト	中国圏の強みであるものづくり産業と融合し生産性の向上を図るための産業支援サービス業のイノベーションを促進する。また、アニメ、映画などのコンテンツ産業の育成及びそれを活用した地域活性化の取組みの支援を行うとともに、拠点都市圏における生活支援サービス産業の創出支援を行う。
○瀬戸内海などの保全・活用プロジェクト	瀬戸内海など海に関する自然環境や景観を保全するとともに、海に関する様々な資源を観光や防災など様々な分野において活用する。 このため、広域ブロックや県境を越えた様々な連携の枠組みを通じた取り組みを強化する。	○農林水産業再生・強化プロジェクト	農林水産業の持続的発展のため、地域の実情に即した担い手の育成、生産・流通基盤の整備、経営の安定化を図るとともに、農地リース方式等による農外企業等に対する農業への新規参入を促進する。また、商工・農林水産団体の一体的支援により、売れる農林水産品・加工品づくりを推進し、ブランドの形成を図るなど、農林水産業の新展開を図る。さらに、バイオマスエネルギー等、農林水産資源の新たな利活用による産業育成を図る。
○西日本産業連携促進プロジェクト	近畿圏のバイオ産業、九州圏の自動車産業、四国圏の基礎素材産業など隣接ブロックの基幹産業や循環・環境産業を中心に、西日本における新たな産業融合を促進するため、産業クラスターの活動や新産業創出等の取組みにおいて、ブロックをまたがる広域連携の体制づくりを行う。また、それらを支援する高速交通ネットワークの整備や既存ネットワークの有効活用を推進し、産業・経済面等における活性化を図る。	○地域資源活用プロジェクト	地域における産地の技術、観光資源など、中国圏固有の優位性のある地域資源を地域が主体となって戦略的に選択・集中・活用し、情報発信・事業化・ブランド化を進めるとともに、地域の強みを生かした付加価値の高い産業の創出・育成を図り、更にそれぞれの地域が相互に機能を補完し共生できる多機能融合型の広域連携を推進していく。また、農商工などの産業間連携により相乗的な地域活性化を図る。
○中国圏まるごと観光推進プロジェクト	魅力ある観光資源の発掘・創出を促進するとともに、世界的な遺産や体験型観光など観光資源の広域的なネットワークの整備を図り、魅力ある観光地の形成とともに、観光ルート・メニューの充実を図る。また、中国、韓国、台湾等の東アジアからの誘客を重点対象とし、国際競争力のある新たな観光商品の開発や、海外へ向けた広告宣伝事業、情報発信事業を総合的に実施するとともに、受け入れ態勢の充実強化を図る。更に、地域経済の活性化に寄与し、交流人口の拡大が見込まれる国際会議や全国大会などのコンベンションを共同で誘致・開催するなどにより中国圏の連携強化を図る。	○中山間地域の暮らし安心プロジェクト	中山間地域の集落機能が低下するなか、地域の自立を図るため「新たな公」の考え方に基づく住民自治組織の設置を進め、防災・福祉・交通などの地域課題を地域で解決する活動を促進するとともに、既存ストックを活用した行政、医療、商業などのワンストップ拠点の整備や防災対策を推進する。また、生活交通、情報通信の整備を図り、二次、三次生活圈域とのアクセスを改善する。
○東アジアなどとの国際交流推進プロジェクト	東アジアとの地理的近接性や密接な交流の歴史、国際経済との結びつきの強さなどの特性を活かすため、広域ブロックゲートウェイの形成に向けて、空港や港湾の機能の強化や高速交通基盤の整備、充実を図る。また、東アジアをはじめとする世界との経済・観光・文化などにおける人的交流を推進するとともに、環境・災害復興・平和・医療支援・人材育成などの分野で国際貢献の拡大を図る。	○中山間地域の多面的機能保全プロジェクト	食料・木材生産機能や、水・景観・生態系等の環境機能、国土の保全機能や保養機能を備える中山間地域等の多面的機能を維持・保全・再生するため、持続的な農業・林業を推進するとともに、都市住民の参加などによる森林・農地管理の推進や、農村体験、グリーンツーリズムの促進により、都市との多様な交流を活性化させる。
○中国圏の人づくりプロジェクト  ※横断的プロジェクト	産業活動を支える研究開発や新製品・新サービスの開発に携わる高度人材等の確保・育成・他圏域からの流入・定着を図るため、産業界や経済界と連携し、中国圏における大学等の高次教育・研究機能を活用した広域連携に基づく人材育成・確保プログラムの開発等を促進する。また、地域を支える担い手の育成のため、シニア世代や若年層などの多様な人材の育成を図るとともに、都市と中山間地域の人材交流と協働を促進する。さらに、新たな公を支えるための助言・支援を行う中間的な支援組織の設立を図る。	○魅力ある都市整備プロジェクト	都市が多様な自然に近接し、適度な密度で形成されている地域特性を活かし、中国圏らしい都市の生活スタイルを確立するため、水辺環境・道路・公共交通・市街地などの整備や、商業の活性化の推進を通じて中心市街地の活性化を図るとともに、魅力ある街なか居住環境の整備を推進する。
○ものづくり産業などの国際競争力強化プロジェクト	瀬戸内海沿岸に集積する臨海コンビナートの運営機能の統合及びリノベーション等によって、中国圏の強みである基礎素材産業の競争力強化を図るとともに、ものづくり基盤技術の強化等を通じ、山陰に集積する液晶関連分野など中国圏における輸送用機械・電子部品・電気機械等の競争力の強化を図る。また、地域特性・強みを生かした戦略的な企業誘致による産業集積の形成を図る。更に、地域イノベーションを創出する環境を整備することにより、産学・企業間連携を通じて国際競争力あるクラスターを形成していき、新産業の創出を図る。	○災害に強い国土・地域づくりプロジェクト  ※横断的プロジェクト	流域圏や沿岸域における災害対策、渇水対策などの国土管理の連携を図るほか、都市型水害対策、防災拠点施設の整備と強化を行う。また、大規模災害時の空港・港湾・道路など緊急輸送ネットワークの確立と強化、施設の老朽化対策など、既存の社会インフラの戦略的な維持管理を推進する。あわせて、防災情報システムの整備による防災体制の確立や、地域住民による消防団・水防団などの自主防災組織活動の充実強化などソフト対策の推進などにより地域防災力の向上を図る。さらに、気候変動に伴う災害激甚化等新たな課題への対応も進める。